



日本離床学会
教育講座

講座コード R-115

難易度

★★★★☆

超
積極的！

リハビリの要素を取り入れた 機能的口腔ケアと 嚥下アプローチの実際

嚥下アプローチ編

日時：2022年 7月17日(日) 10:00～16:10

会場：インターネット生ライブ中継

見逃し受講期間 7月18日(月)～8月7日(日)

講師：源間 隆雄 先生 (札幌麻生脳神経外科病院)

対象：看護師・PT・OT・ST (左記以外も受講可)

※先着順：定員になり次第締切り

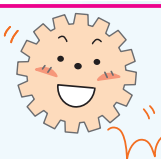
受講料：会員 9,800円(税込) 一般 12,800円(税込)



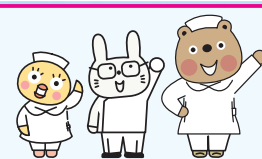
「嚥下はリスクが高いから・・・」と 攻めきれずに終わっていませんか？



嚥下のアセスメントはしてみたけれど、リスクを恐れて十分アプローチできずにいませんか？でも、リスクが高い症例でもきっとできることがあるはず。諦めずにアプローチを行うポイントは、「食形態」「口腔機能」「嚥下姿勢」の3方から攻めること。この講座では、最前線で嚥下ケアに奮闘するベテランが、多職種でできる3大アプローチの実践について解説。さああなたも、実践力を磨いて、積極的アプローチを身につけてみませんか？



積極的リハビリの要素を取り入れた 嚥下の3大アプローチ

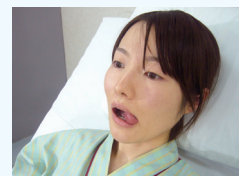


Program

1

食形態

- ・嚥下調整食分類2021ってなに？ 臨床に落とし込むポイントはここだ！
- ・液体嚥下と咀嚼嚥下 ～口腔機能から判断する食形態選択のキモ～
- ・咀嚼訓練のススメ ～常食化を目指した調整食アップとそのパターンをつかもう～



Program

2

口腔機能

- ・口腔の運動量を確保するトレーニング法 ～気を付けたい代償動作のチェックポイント～
- ・困った・・・でも大丈夫！ 認知症・高次脳機能障害でもできる口腔運動の工夫
- ・まさにココが多職種連携！歯科医・看護師・言語聴覚士から得るべき厳選情報はコレ



Program

3

嚥下姿勢

- ・ここがポイント！摂食時における姿勢の調整法
～垂直座位・リクライニング座位・完全側臥位法の特徴と使い分け～
- ・重度の摂食嚥下障害に対する完全側臥位法
～唾液誤嚥を防ぎつつ行う口腔ケア・咽頭ケアの実際～



※本講座受講で離床アドバイザー習得コースの理論コース単位1単位を取得できます。

受講方法

- ① ホームページよりオンライン登録
- ② 添付の申し込み用紙に記入の上、FAXまたは郵送
申し込み用紙はホームページからもダウンロードできます

日本離床学会

検索

お問い合わせ・お申込先

臨床を元気に！ 日本離床学会

〒102-0073 東京都千代田区九段北1-2-12 プラールビル2F

ホームページ <http://www.rishou.org/>

TEL 03-3556-5585 FAX 03-6272-9683

Eメール jsea@rishou.org

